

文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業(平成26年度～平成30年度)
「生体分子システムを標的とした天然物由来新規生理活性物質の開発」

生体分子システム研究センター 最終報告会

日時 2019年4月20日(土) 13:30～18:30

場所 工学院大学八王子キャンパス 1号館(1N-388教室)

入場・参加 無料

BMSC

研究の最終報告

- 課題1. 重点課題:がん治療薬の開発研究
- 課題2. 天然物由来の生理活性物質および有用物質の収集と合成・構造研究
- 課題3. 生理活性物質のアッセイ系の開発と改変・有効化
- 課題4. 生理活性の作用機作解析のための分析法の開発

工学院大学総合研究所 生体分子システム研究センター 最終報告会 次第

1 開会の挨拶

鷹野 一期 工学院大学総合研究所 所長

2 プロジェクトの総括

今村 保忠 センター長(生命化学科)

3 研究課題の最終報告と質疑

順番	課題	研究者	時間
課題 1. 重点課題:がん治療薬の開発研究			
1	多剤耐性を克服するマクロライドの合成および構造活性相関研究	南雲 紳史	20分
2	生理活性化合物の結合分子同定	閼 孝介	20分
3	生理活性天然物をリードとするグアニン四重鎖を標的とした抗がん剤の創製	長澤 和夫	20分
4	がん免疫寛容解除物質の探索と作用機序解明	松野 研司	20分
	休憩		10分
課題 2. 天然物由来の生理活性物質および有用物質の収集と合成・構造研究			
5	気生微細藻類由来生理活性物質の探索,機能解析,および効率的生産	油井 信弘	20分
6	天然物由来デンプンのアミノ酸との複合化による有用化	山田 昌治	20分
7	キチン分解酵素の遺伝子発現解析とキチンオリゴ糖生産への展開	小山 文隆	20分
8	細菌キチン分解酵素の取得と性質解析,およびキチンオリゴ糖の生産への酵素改良	坂口 政吉	20分
9	ヒト培養細胞を活用した病態スクリーニングの実施による微生物・海洋生物からの新規医薬リード化合物の探索	大野 修	20分
	休憩		10分
課題 3. 生理活性物質のアッセイ系の開発と改変・有効化			
10	培養基質となる細胞外マトリックスの開発とそれを用いた細胞培養系の構築	今村 保忠	20分
11	血管管腔モデルおよびIV型コラーゲン会合体を用いた多機能性人工血管の開発	辛 英哲	20分
12	NF- κ B阻害活性を指向したDHMEQ類縁体の合成	安井 英子	20分
課題 4. 生理活性の作用機作解析のための分析法の開発			
13	接着タンパク模倣アミノ酸含有ポリマーの合成とその表面の接着剤測定	小林 元康	20分
14	生体分子間の相互作用の共鳴ラマン散乱による振動分光学的検討	伊藤 雄三	20分

4 閉会の挨拶

今村 保忠